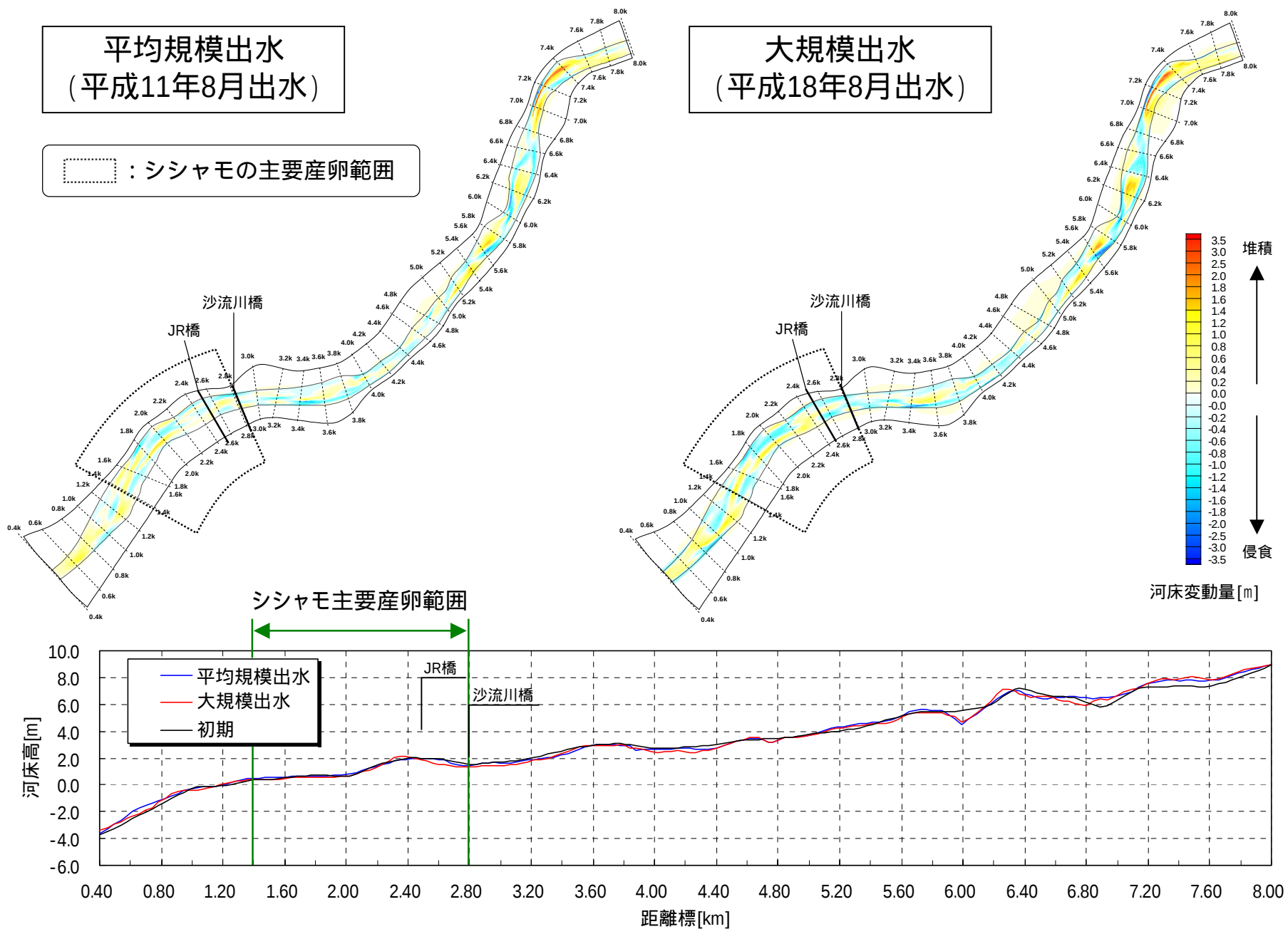


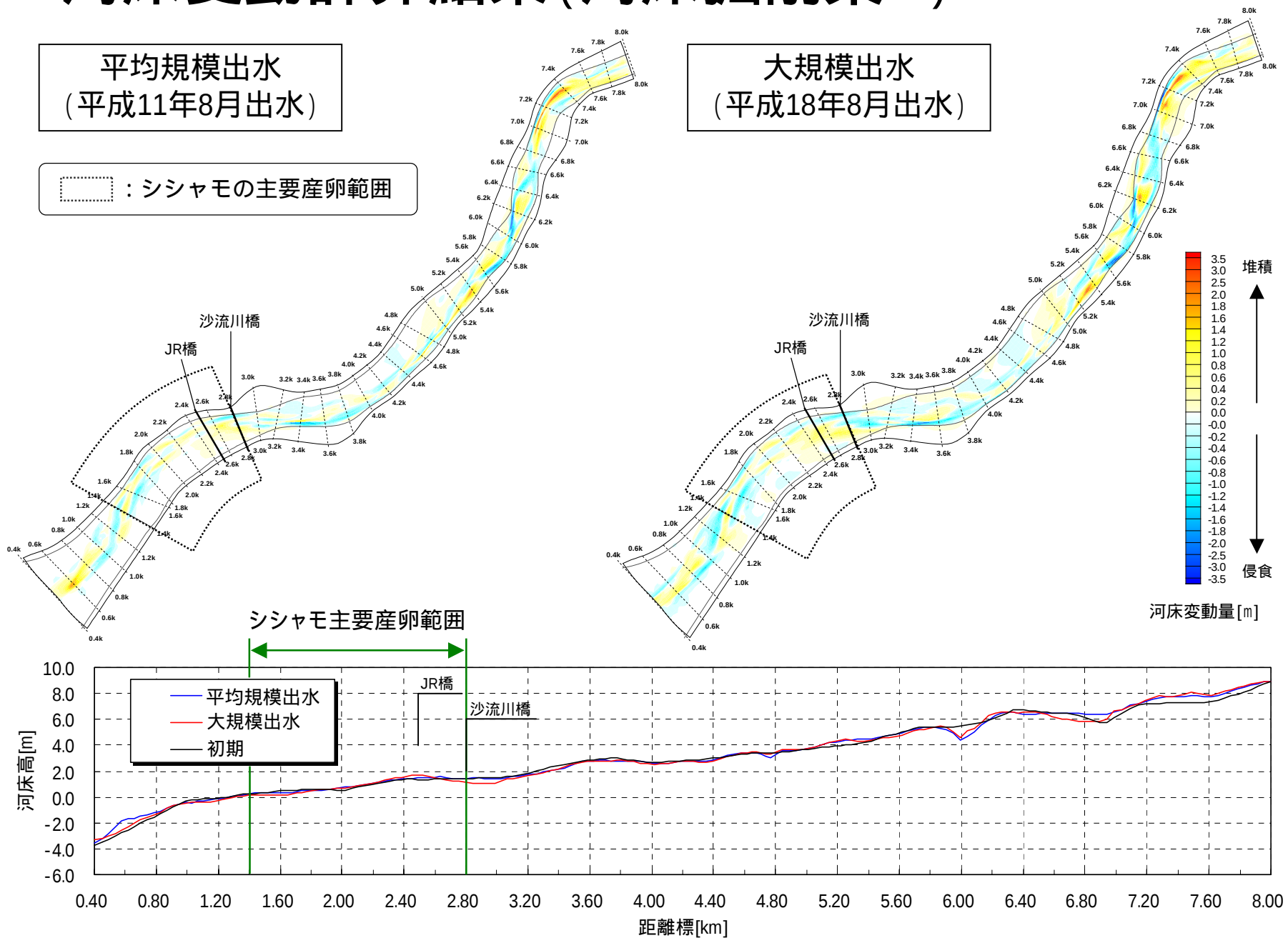
第 4 回沙流川下流環境再生技術検討部会
参考資料

平成 19 年 8 月

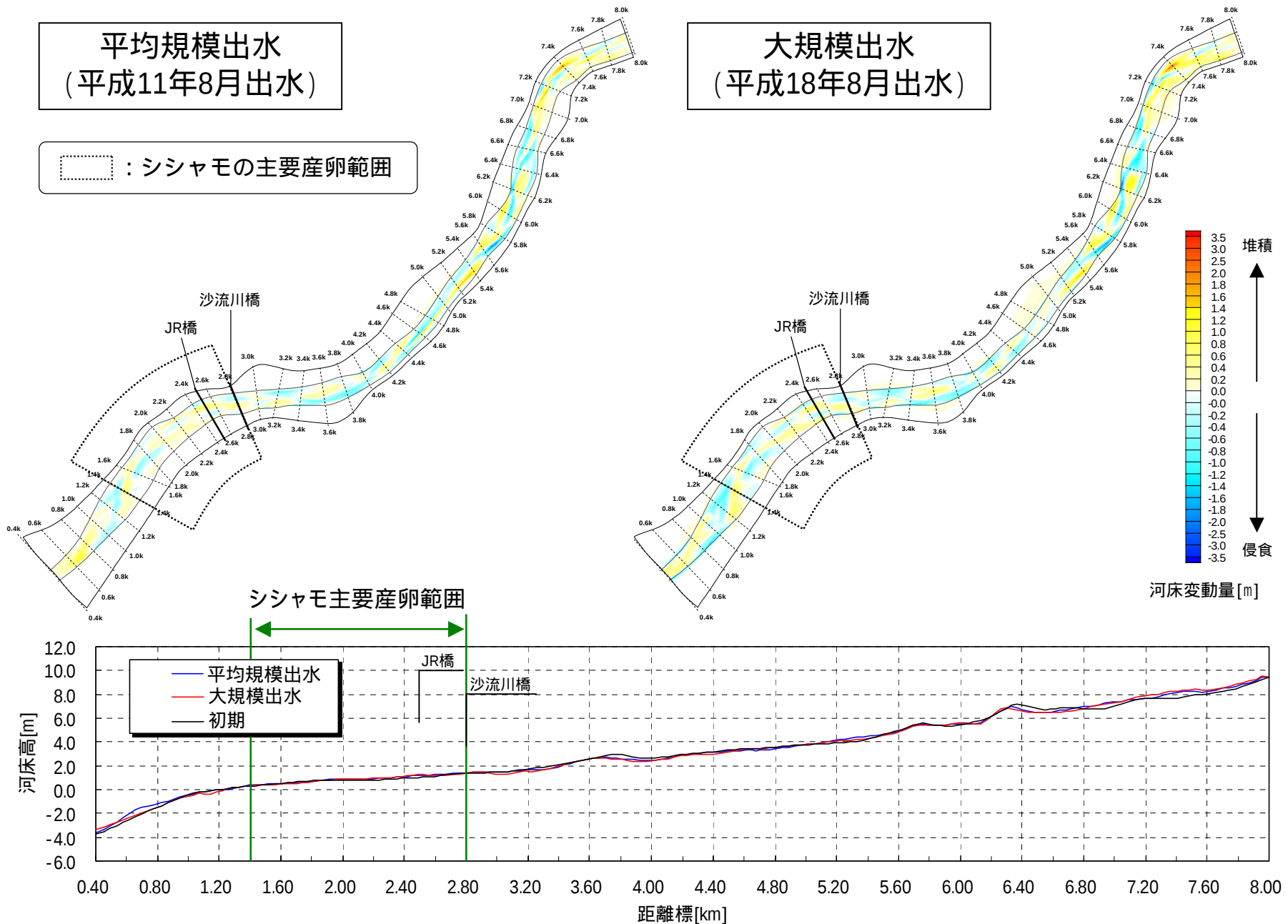
● 河床変動計算結果(現況河道)



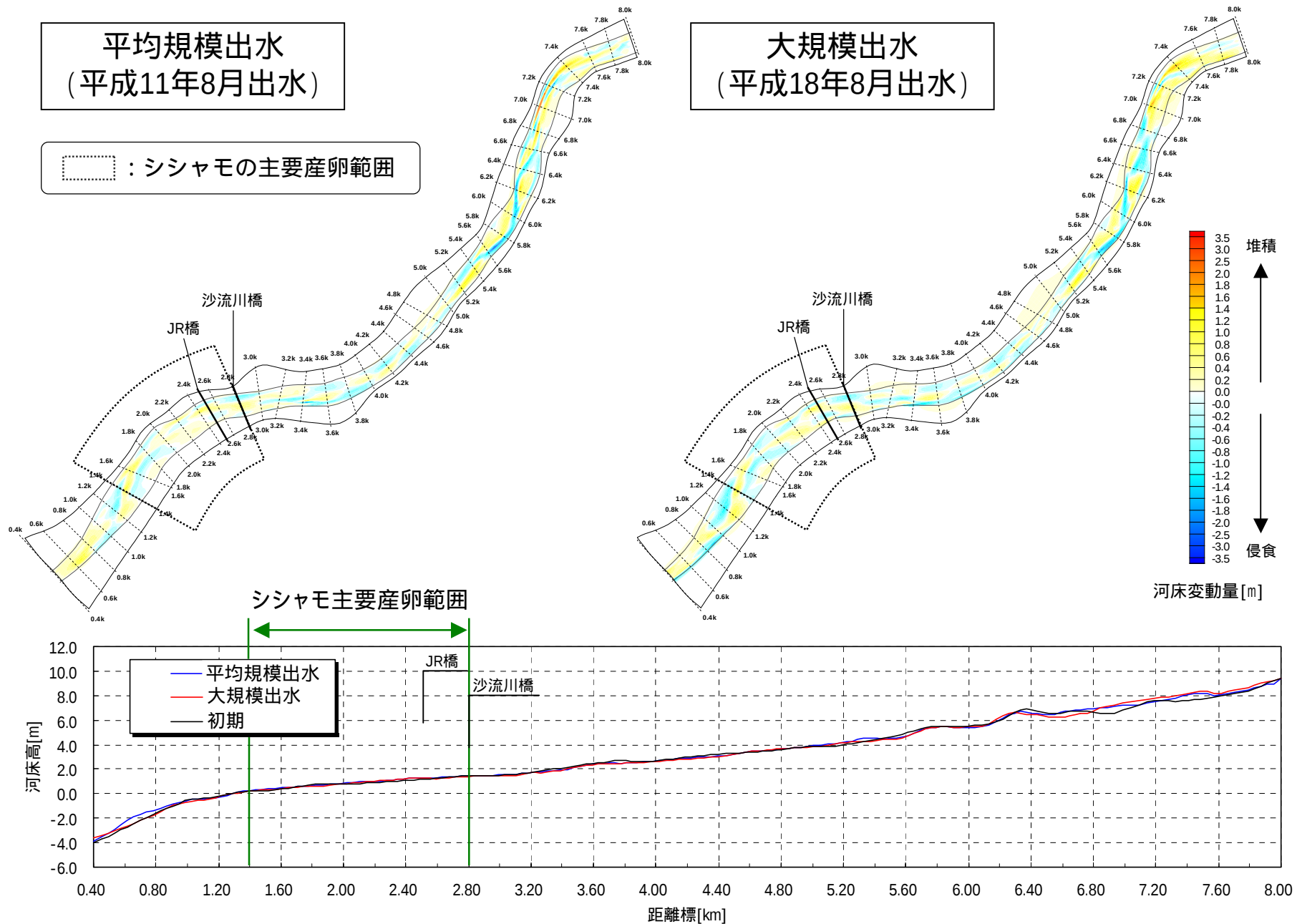
● 河床変動計算結果(河床掘削案1)



● 河床変動計算結果(河床掘削案2)



● 河床変動計算結果(河床掘削案3)



河川環境定量評価(PHABSIM)の検討結果概要

< 選好係数(SI)の設定 >

- ・SIは、物理指標の階級値毎に卵数/地点数を求め、その相対頻度の最大値を1として正規化した(下図)。
- ・SIはH11～13に実施された下流詳細調査の結果を元に作成し、上流詳細調査の結果で補正した。

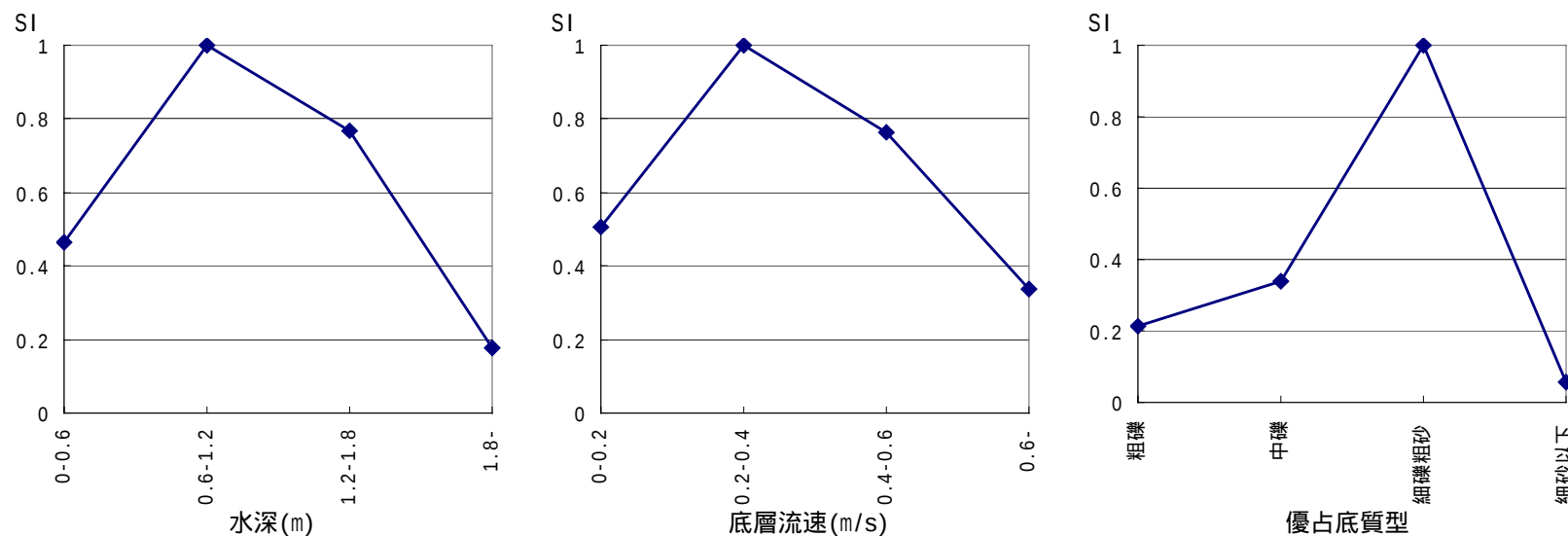


図 設定したSI曲線



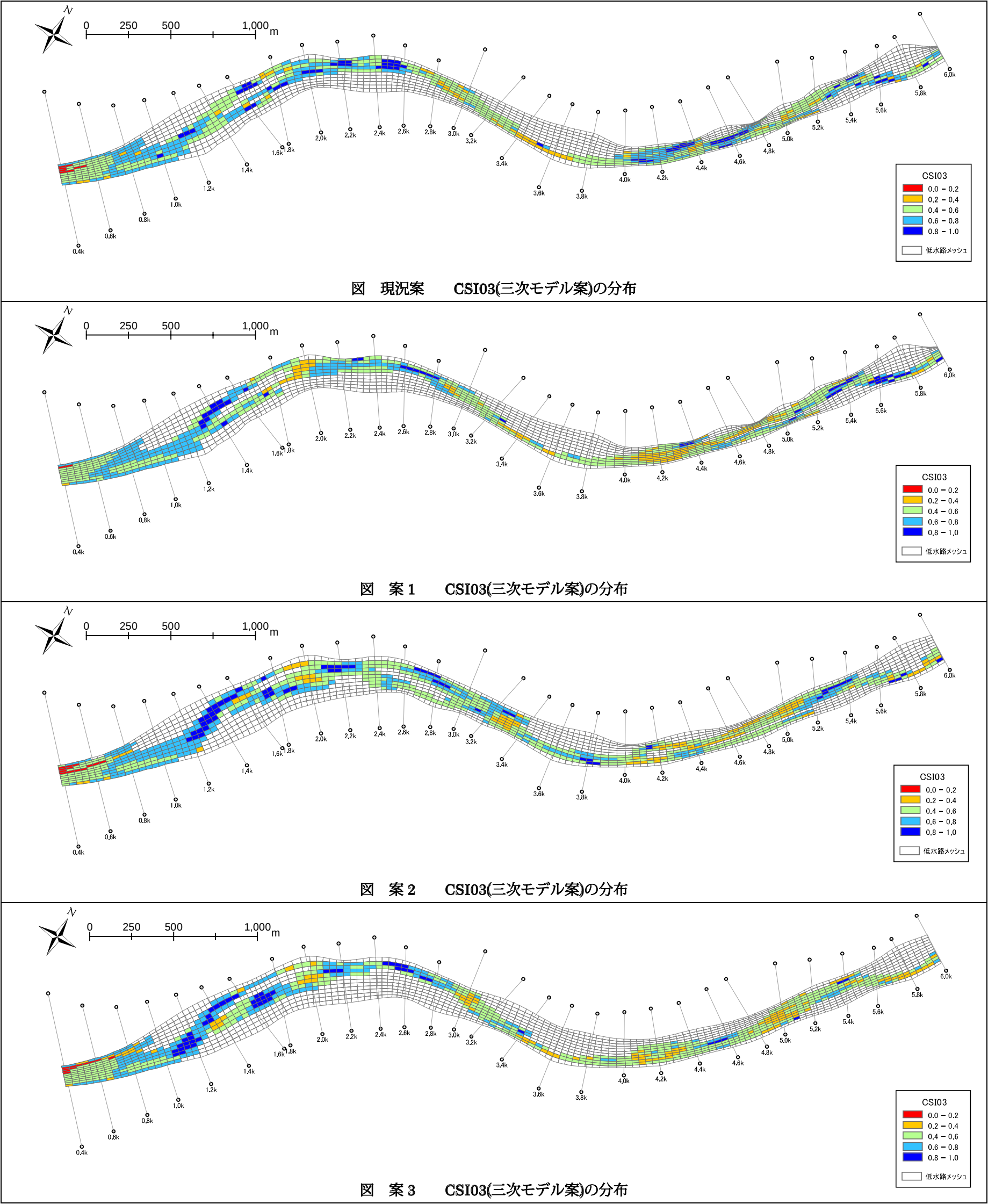
< モデル案の作成 >

$$\text{合成適性指数(CSI)} = (\text{SI}_{\text{水深}} \times \text{SI}_{\text{底層流速}} \times \text{SI}_{\text{優占底質}})^{(1/3)}$$

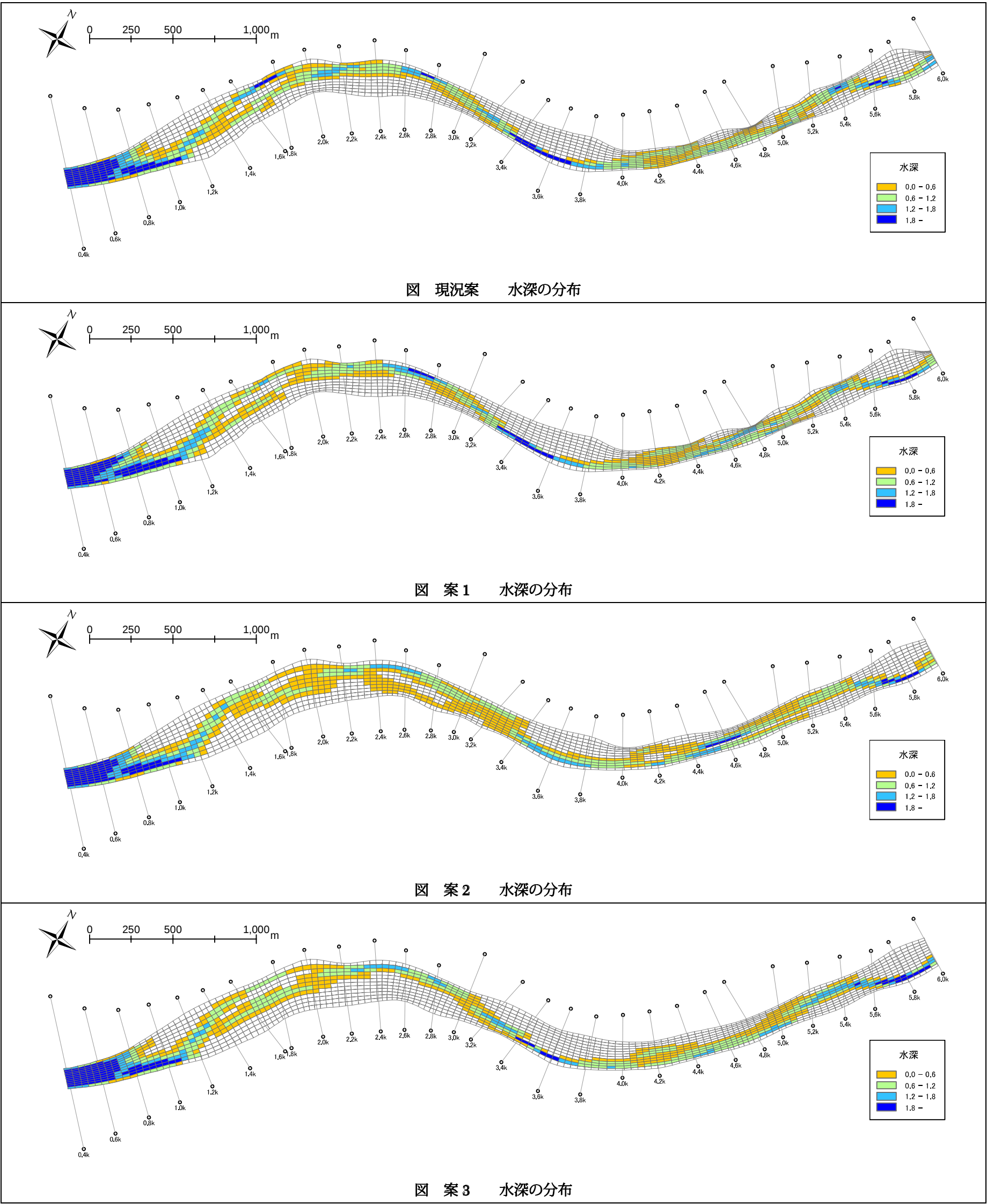
$$0.84 = (0.77_{\text{水深(1.2-1.8mの場合)}} \times 0.77_{\text{底層流速0.4-0.6m/sの場合}} \times 1.00_{\text{優占底質細礫粗砂の場合}})^{(1/3)}$$

実例 (KP2.4-2.6km)

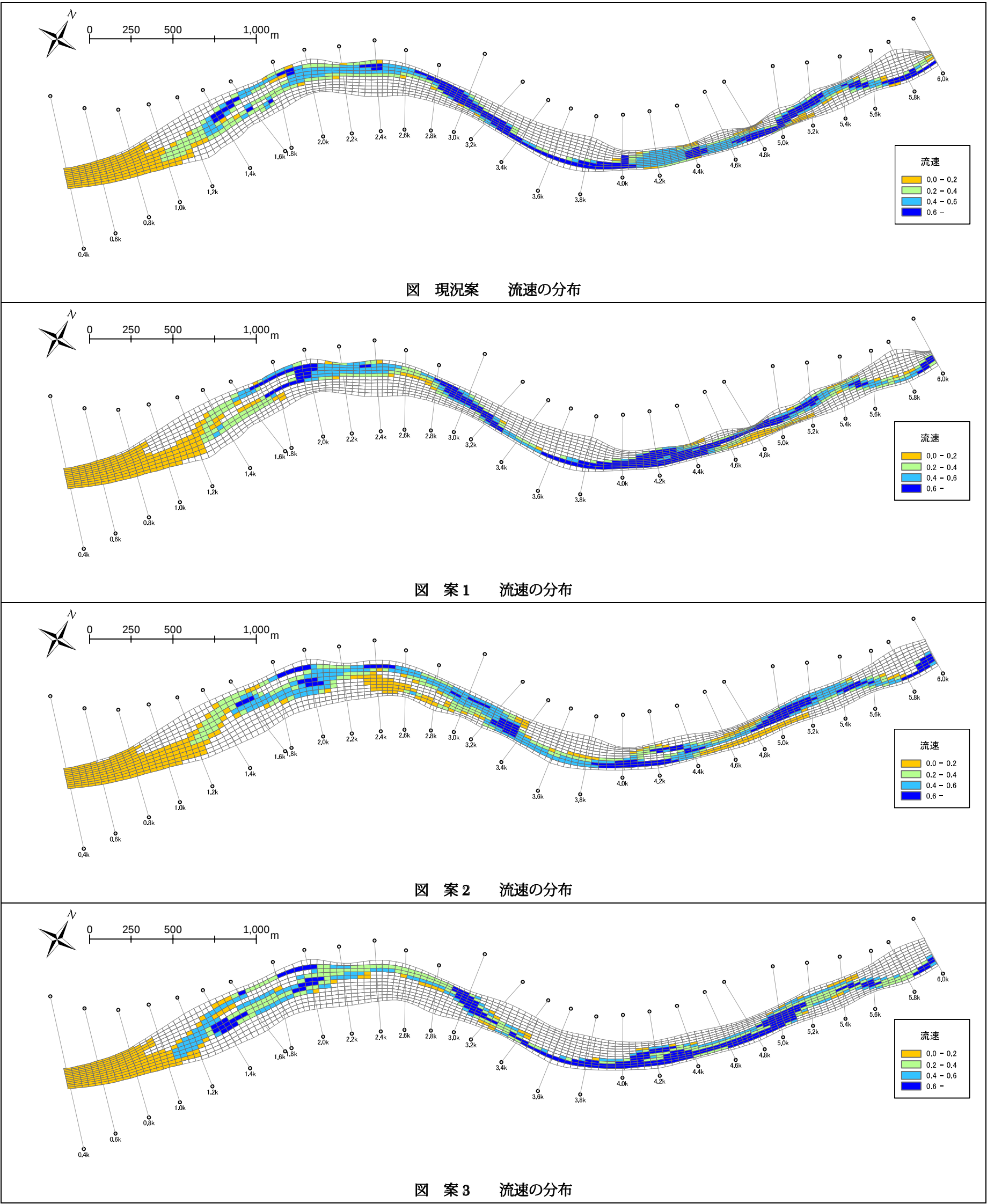
変数: 水深、流速、優占底質 結合方法: 幾何平均



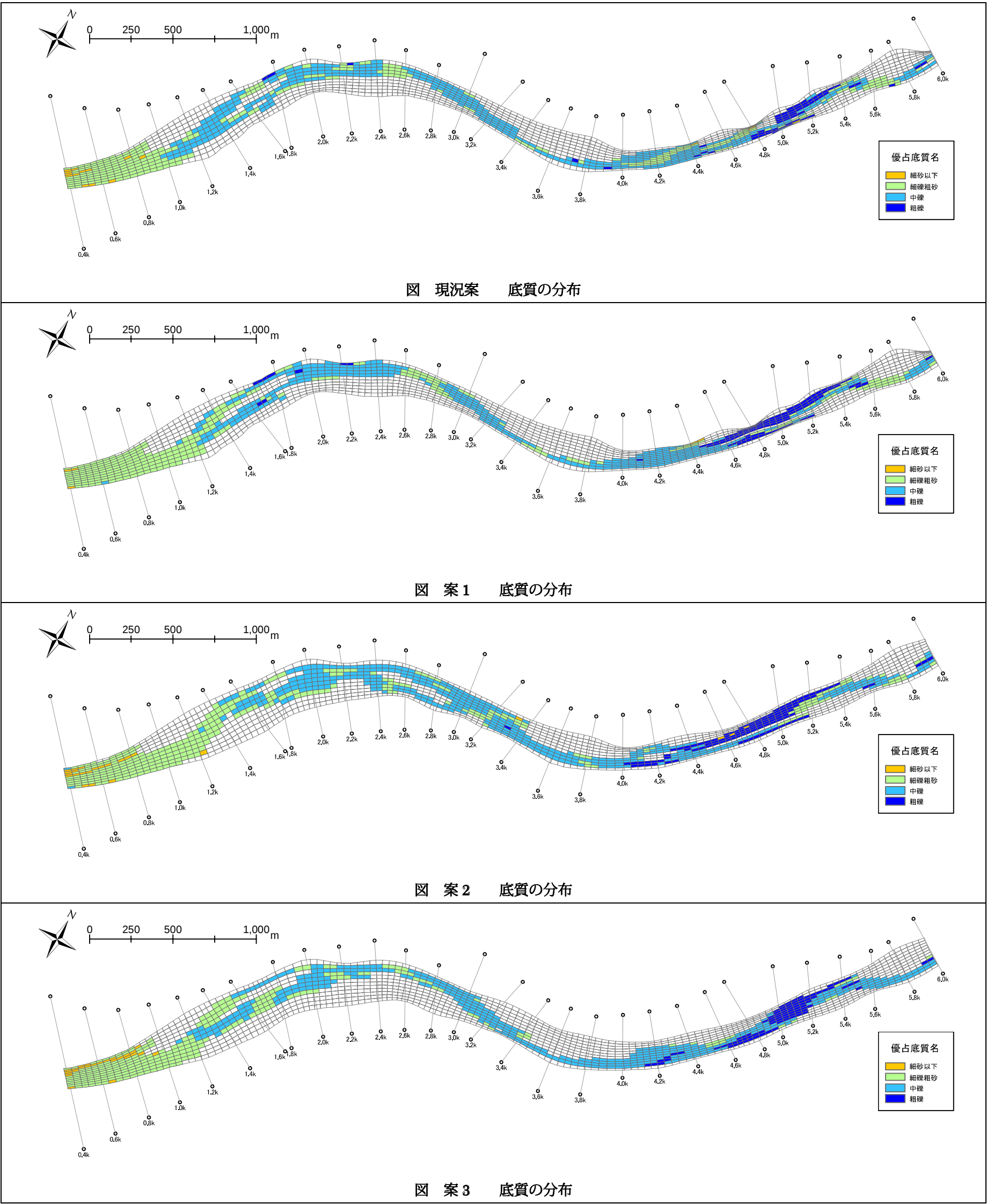
関連図 1=1 参考 夏期平均規模出水後 予測計算結果(Q=50m³/s) 現況+3 案 (CSI)



関連図 1-2 参考 夏期平均規模出水後 予測計算結果(Q=50m³/s) 現況+3 案 (水深)

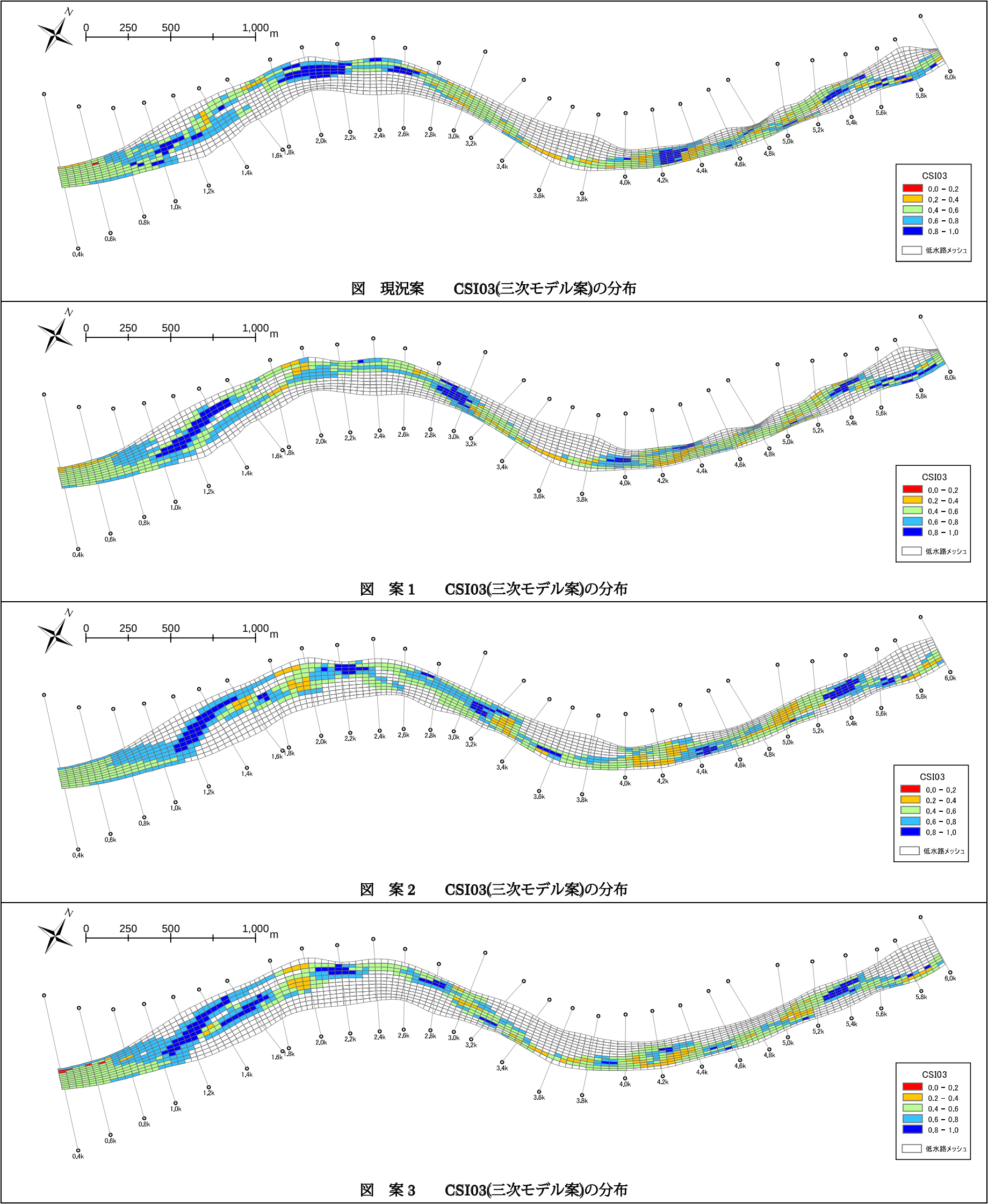


関連図 1-3 参考 夏期平均規模出水後 予測計算結果(Q=50m³/s) 現況+3 案 (流速)



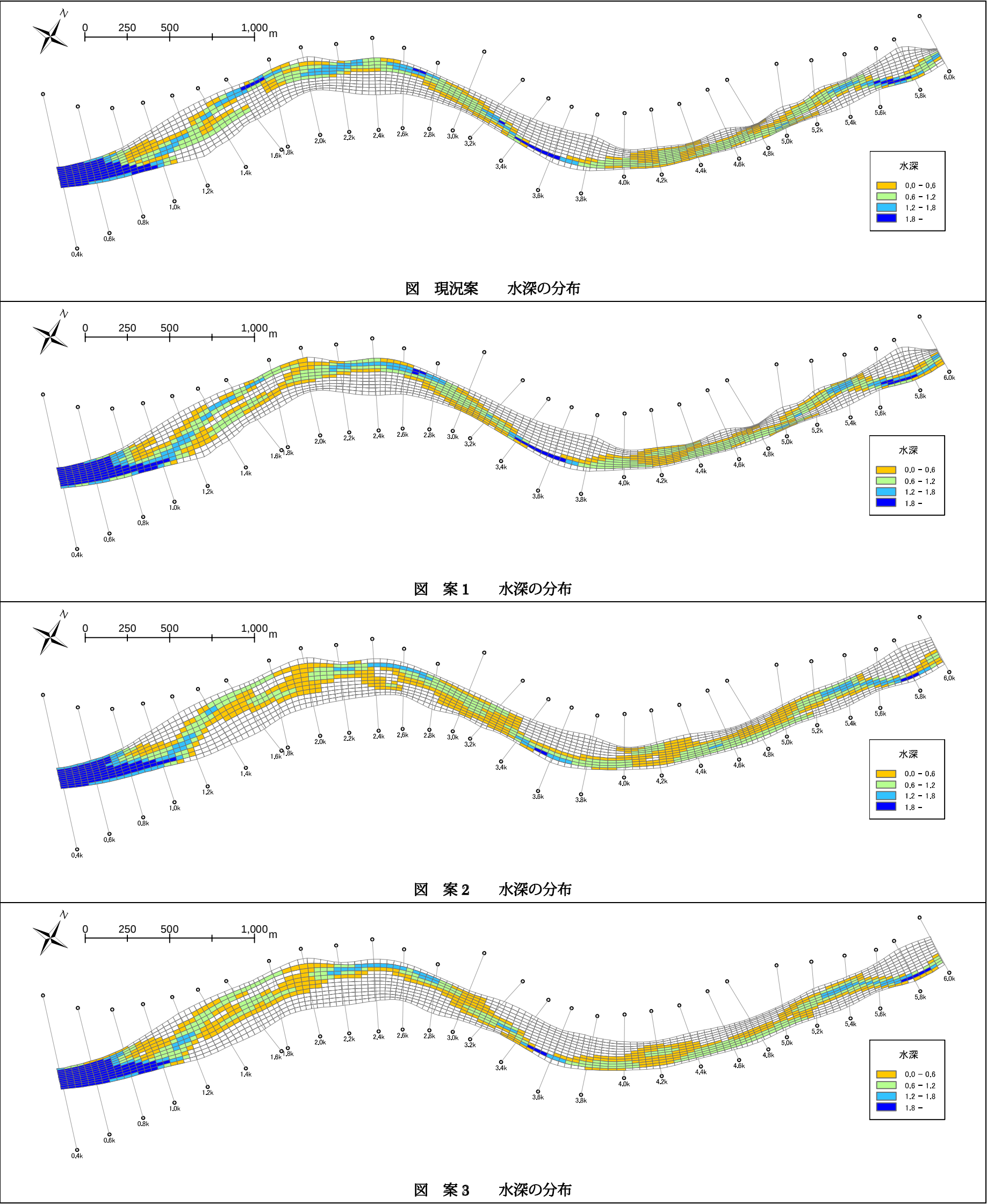
関連図 1-4 参考 夏期平均規模出水後 予測計算結果(Q=50m³/s) 現況+3 案 (底質)

大規模出水 3 千 m³/s 適性指数(CSI)



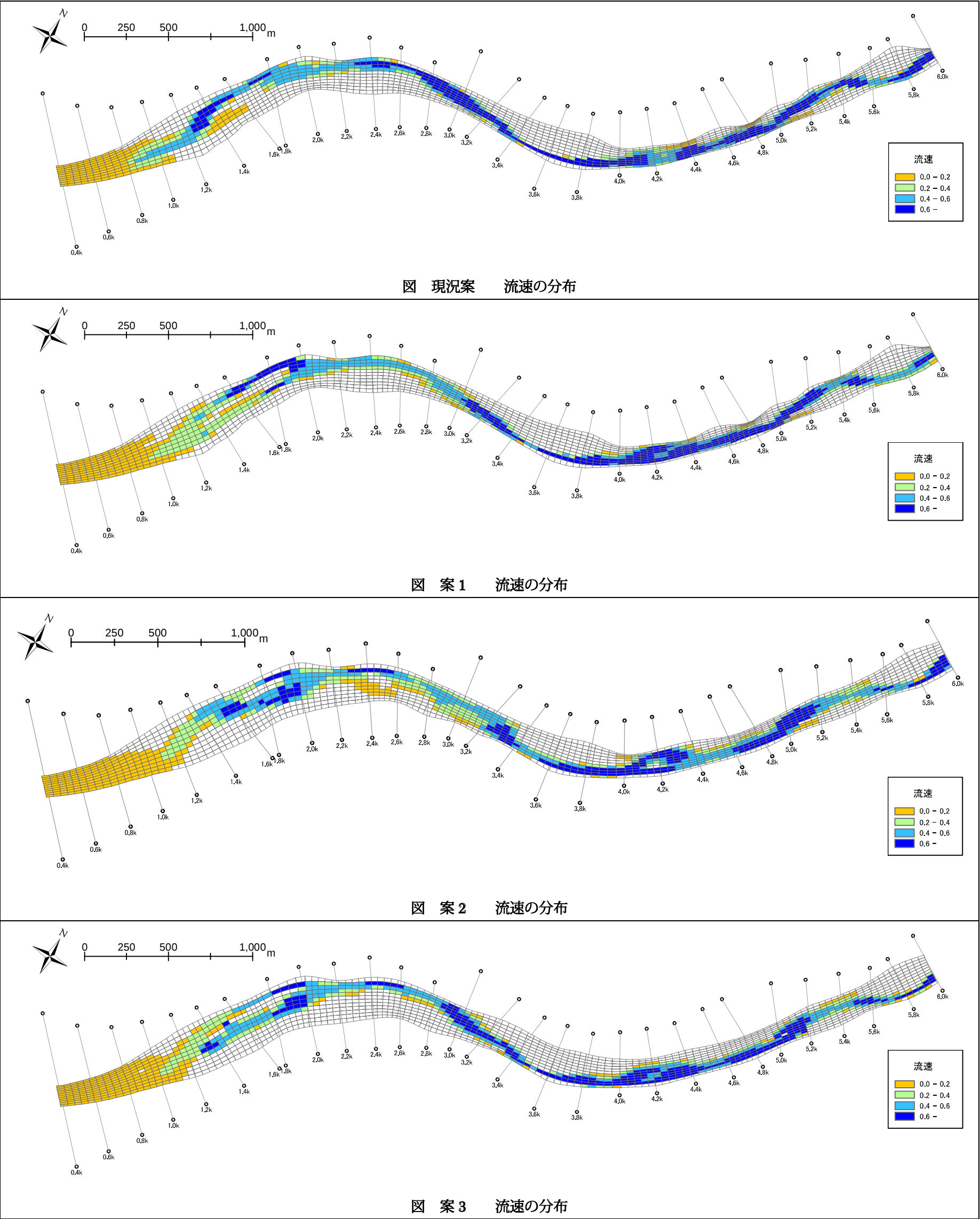
関連図 1=1 夏期大規模出水後 予測計算結果(Q=50m³/s) 現況+3 案 (CSI)

大規模出水 3千 m3/s 水深



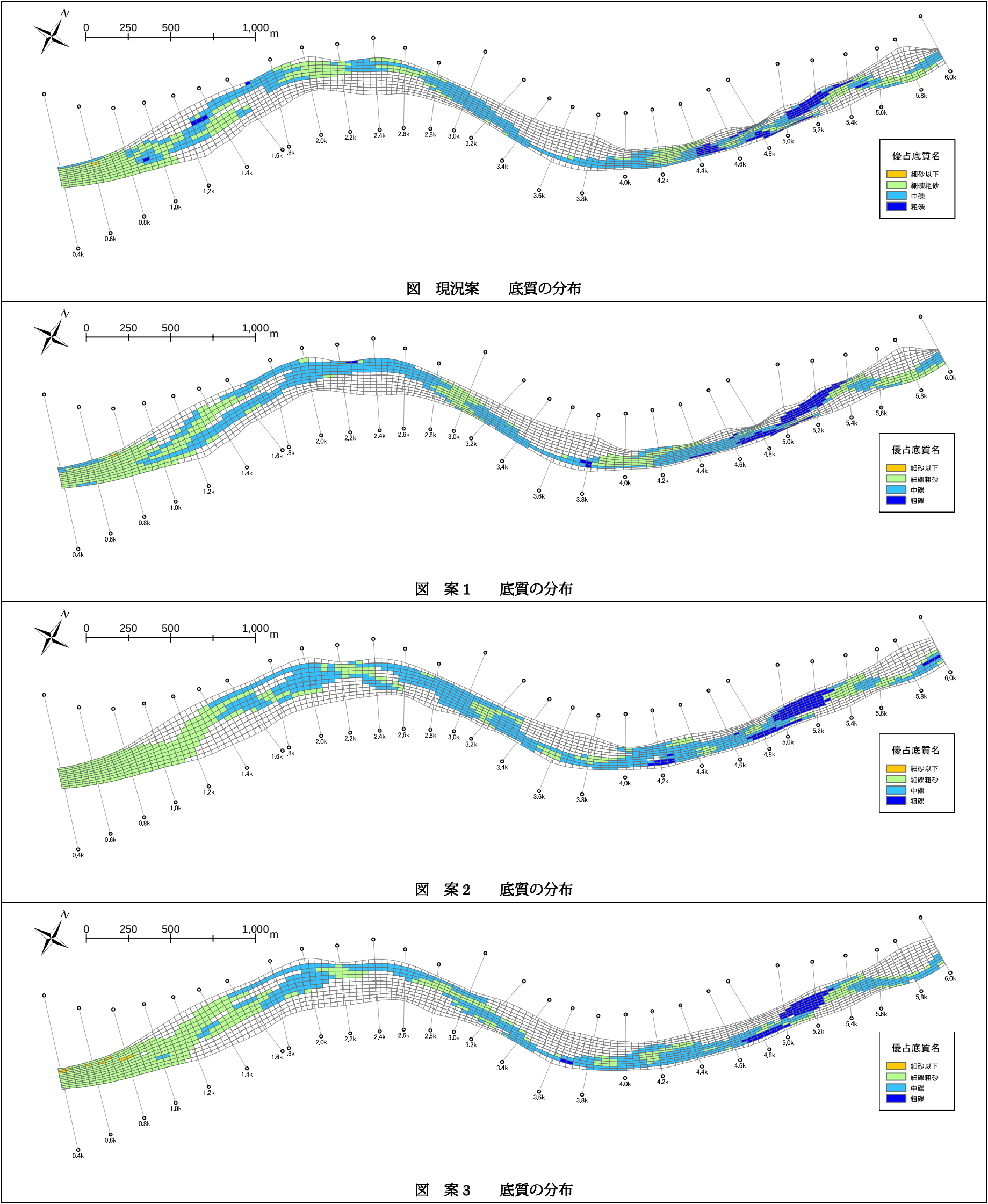
関連図 1-2 夏期大規模出水後 予測計算結果(Q=50m³/s) 現況+3 案 (水深)

大規模出水 3 千 m3/s 流速



関連図 1=3 夏期大規模出水後 予測計算結果(Q=50m³/s) 現況+3 案 (流速)

大規模出水 3千 m3/s 底質



関連図 1-4 夏期大規模出水後 予測計算結果(Q=50m³/s) 現況+3 案 (底質)